

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	Dプロジェクト安佐南	階数	地上3F
建設地	広島県広島市	構造	S造
用途地域	近隣商業地域・準工業地域、防火地	平均居住人員	190 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,880 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年6月 予定	評価の実施日	2015年8月5日
敷地面積	3,121 m ²	作成者	相川 晋吾
建築面積	1,162 m ²	確認日	
延床面積	2,972 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 2.1	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 適切な室温制御をし、照度センサー調光設備や中央管理方式の空調設備を設置することで、室内環境に配慮している / 雨水利用 / 建物で消費される各種エネルギー消費量を年間に渡って把握 / 建物で消費される各種エネルギー消費量を年間に渡って把握 / 節水コマ/リサイクル資材を1品目以上用いる / ヒートアイランド対策/従業員の為の駐輪場を適切に配置した	設計の計画上特段に配慮した事項 ヒートアイランド対策/従業員の為の駐輪場を適切に配置した / ゆとりのある駐車場の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 OAフロア対応/天井高2.67m / 更新必要階数の改善

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される